

日本遺産「葛城修験」を知ろう！訪れよう！ ～秋シーズン特別企画がスタートします！～

令和2年6月に日本遺産の認定を受けた「葛城修験—里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」について、より多くの方にその魅力や文化的価値を知っていただき、訪問いただくために、葛城修験日本遺産活用推進協議会（事務局：観光振興課）では、秋の特別企画を実施します！ぜひ本企画にご参加いただき、葛城修験の魅力を体感ください！

■「YAMAP」×「葛城修験日本遺産活用推進協議会」 デジタルスタンプラリー

国内No.1登山アプリの「YAMAP」とコラボレーションを行い、葛城修験を舞台にしたデジタルスタンプラリーを実施します！スタンプ獲得数に応じ、葛城修験をモチーフとしたデジタルバッジを獲得することができますので、ぜひこの機会に日本最古の修験道「葛城修験」を体感ください。アプリ上では、19種のモデルコースも同時に公表予定です！（詳細別紙）



バッジデザイン(全8種)



アプリ内モデルコースイメージ
(実際の葛城修験モデルコースとは異なります)

【開始時期】 令和3年11月初旬～中旬頃開始予定

▲YAMAP

電波が届かない山の中でも、スマートフォンのGPSで現在地と登山ルートがわかる、登山を楽しく安全にするアプリ。日本最大の登山・アウトドアプラットフォームであり、令和3年9月に累計270万ダウンロードを突破。 URL: <https://yamap.com/>

■「葛城修験日本遺産活用推進協議会」構成自治体連動企画 リレー形式パネル展示会

協議会の構成員である、和歌山県・大阪府・奈良県内の20市町村（※）がリレー形式によるパネル展示会を開催します。本展示会では、10枚のパネルを用いて、修験者の修行の風景を切り取った場面を見せたり、葛城修験の基礎知識について説明するなど、葛城修験の魅力を余すことなくお伝えします。



【実施期間】 令和3年10月30日(土)～令和4年3月21日(月)まで

（※）葛城修験日本遺産活用推進協議会 構成市町村

【和歌山県】和歌山市、橋本市、紀の川市、岩出市、かつらぎ町

【大阪府】岸和田市、泉佐野市、河内長野市、和泉市、柏原市、阪南市、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村

【奈良県】五條市、御所市、香芝市、葛城市、王寺町

詳細は後日、事業毎に発表します。

担当者	葛城修験日本遺産活用推進協議会(観光振興課) 中村、鶴野
電話	073-441-2424

★19種のモデルコースについて



No	コース	歩行距離	歩行時間
1	友ヶ島と加太周辺	約 10km	3時間 40分
2	甲山から孝子越え	約 11km	3時間 50分
3	飯盛山から札立山	約 10km	4時間 10分
4	大福山から雲山峰	約 19km	6時間 30分
5	山中溪から雄ノ山峠越え	約 13km	2時間 55分
6	神通から根来寺	約 14km	4時間 25分
7	志野峠から中津川・粉河寺	約 14km	4時間 25分
8	犬鳴山からアラシ宿	約 14km	5時間 25分
9	和泉葛城山	約 8km	3時間 35分
10	七越峠から桧原越え	約 14km	5時間 5分

No	コース	歩行距離	歩行時間
11	四郷、堀越から光滝寺	約 16km	4時間 20分
12	南葛城山	約 19km	5時間 40分
13	流谷から岩湧寺・天見不動	約 16km	5時間 10分
14	岩瀬経塚山から神福山	約 16km	5時間 55分
15	金剛山	約 11km	4時間 15分
16	葛城の道	約 15km	3時間 40分
17	岩橋山	約 9km	3時間 55分
18	二上山	約 13km	4時間 15分
19	明神山から亀の瀬	約 10km	3時間

※モデルコース詳細は、協議会のホームページでご確認いただけます（YAMAPアプリへの搭載は11月初旬～中旬頃の予定です）

※その他、ホームページでは、関連文化財情報や基礎知識など葛城修験を深く理解するためのコンテンツが満載ですのでぜひご覧ください！



葛城修験



「葛城修験」とは

大阪と和歌山の府県境を東西に走る和泉山脈、大阪と奈良の府県境に南北に聳える金剛山地－この峰々一帯は「葛城」と呼ばれ、多くの神々が住まう山として人々に崇められてきました。今から1300年以上前、その山のふもとに生まれたのが、修験道の開祖とされている役行者（えんのぎょうじゃ）であり、役行者が最初に修行を積んだのがこの地だと言われています。

役行者は、この地に法華経の経典を28か所に埋めたと伝えられ、この28か所の経塚(経典を納めた場所)を「葛城二十八宿」といい、経塚や周辺の滝、寺社等をめぐる修行を「葛城修験」と言います。